・自己の看護を振り返り、看護観を持つことができる

平成25年2月

基本姿勢と態度

到 建 目標 ・法人の理念・看護方針を理解し、看護職者として自覚を持ち行動できる

・患者を継続的にとらえることができる

技術的側面

・看護実践に必要な基礎的ケアを習得し、安全安楽なケアサービスが提供できる

管理的側面

・看護実践における安全管理を理解し、各種マニュアルにそって実践ができる

		短	期		己の看護を振り返り、看護観を持つことができる 研修内容									・看護実践における安全管理を						Ŧ	开修	方法				ff	也部署	署	外部。	Ŀのi											
		目	標	基本	本姿 態度	勢と	技術的側面管理的側面											項目		方法	時 間	研'	修評値		<u>:</u> の選携	重	項 目		時 間												
		企業人と	職場環境に慣れ	・当院の概要・	・職業倫理・理	• 接 遇	- 環境調整	境 調	・バイタルサイ		・入退院時の看			・周手術期の看		「戸禾君記	화 들	Ŧ	・整形外科看獲	• 感染予防技術	<u>!</u>	• ラ 薬	日报安全管理化	聚子 全 管	• 情報管理	3	• 与 薬 管 理	・コスト管理	・患者誤認防止策転	基プ学覧用	长安势影发	講義演習	6 時間		プリ・	1 = 1	ラミック	築刹			
4 月	4 月 月	ての接	れ、看護観を持	組織・	念・目標管			インの観察と解	入院オリエンテ	護入院時書類管理	退	術前オリエン	護術前処理 当	手	1	回復期 亜急	ガー ゼ交換	牽 引	州 スタンダードプリコー	経口 外用	点滴 輸血	存 帯 インシデント	削 アクシデ	個人情報保護	請求 受領	シュリン	物品の適切な使	泉転倒転落防止	計	看 護 技 術		おおりの一部記	技術の確認	セプターとの面		医质质	师・塩末食査支				
	1	対が理解・	つことが		理			釈	ーション	理		エンテーション	当日の看護	術出し	ンスリン療法	亜急性の特殊性	装具	ギブスなど	ブリコーション	直腸内	抗生物質など	リポート入力	ント報告	看護記録など	保管	麻薬など	使用選択など	II.	管 耳 白 便 正	勺	講義 OJT	3 時間		談		支	师				
	5 月	実践できる	できる。				; 1	• 舌助木息	・食事 排泄	排泄介助	置カテー	口腔ケア								輸液ポンプ	シリンジポンプ	·看護記録	・業務管理						看護記録	看護過程	個別指導	1 時間× 2			N E C 石 他	三二 よる 开					
	6 月						歩行 移乗	移送 体位変換	清潔 食生活支援	清拭 洗髮	挿									嚥下・摂食							露防止	薬剤・放射線暴					主任との面談	技術の確認	3 7 9 7 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	「 に よ る 开					
	7月	受け持ち患者	夜勤業務が四	リフレッシュ	研 修		・緊急時の対	・ A E D の取	・救急カード											夜勤時の	護								夜勤オリエンテ						自 () () () ()	こ は る 开 —		急変時新人研修	協会	6 時 間	
	8 月	の伏態が	理解実践でも				応	り扱い	の使い方	心											がん看護								ーション		#		上		作	多					
	Ď 月	・把握できるよ	できる				電図の取り方			電図の見方																	游	答	看護研究		集合研修聴講	2 時 間	一司との面談	6 カ月評価	村	全 医 支 自		ZII.	+22	6	
Ŀ	10 月	4	У	IJ			褥								抗												剤	· 管 理							斉	師師研		修	協会	問	
	11 . 月 .	— 員	ンバーシップがとれる	リフレッシュ研修			褥創予防と処置								抗生物質薬理作用							感染予防対策							リフレッシュ研修	集合研修	講義・演習										
	12	割を果たし	とれる																		透析中の看護										疾患勉強会	1 時間			1	研修 しょる	.	医療安全	協会	6 時 間	
	1月	2年目に向けて中	看護を振り返りる				人工呼吸器の	取り扱い							心電図波形の見方																				夕音 言自	冓					
	2月	年目に向けて自己の課題と役割が明確にできる	看護を振り返り看護観を持つことができる	看護観発表会	参加																								看護観発表会		集合研修参加	2 時間		年間評価							
	3月	が明確にできる	ができる																										リフレツシュ研修				上司との面談								